

公共施設等の連絡先

東川町の市外局番は0166です

| | | | | |
|---------------------|----------------|-----------|------------|---------------------|
| 東川町役場・保健福祉センター | ☎82-2111 | 東町1丁目16-1 | 8:30-17:15 | 【休】土日祝 |
| 東川町教育委員会 | 同上 | 東町1丁目15-3 | 8:30-17:15 | 【休】土日祝 |
| 農村環境改善センター（公民館） | 同上 | 同上 | 8:30-21:00 | |
| 東川町文化ギャラリー | ☎82-4700 | 東町1丁目19-8 | | 【休】展示入替日 |
| 複合交流施設 せんとびゅあⅠ | ☎82-2111 | 北町1丁目1-1 | 8:30-21:00 | |
| 複合交流施設 せんとびゅあⅡ | 同上 | 北町1丁目1-2 | 9:00-21:00 | |
| 東川町幼児センター | ☎82-3400 | 西4号北8 | 7:30-19:00 | 【休】日祝 |
| 地域子育て支援センター | ☎82-5100 | 同上 | 9:00-12:00 | 【休】日祝 |
| 地域交流センターゆめりん | ☎82-5900 | 西3号北7 | 9:00-17:00 | |
| 東川町立診療所 | ☎82-2101 | 東町1丁目14-1 | 8:30-17:00 | (受付は16:45まで) 【休】土日祝 |
| 東川町シニアセンター | ☎82-2770 | 東町1丁目15-1 | 8:45-16:45 | 【休】日祝 |
| 東川町しごとコンビニ | ☎73-8737 | 東町1丁目15-2 | 9:00-18:00 | 【休】土日祝 |
| 東川町B & G海洋センター | ☎82-4600 | 北町1丁目7-1 | 9:00-21:00 | |
| 旭岳ビジターセンター | ☎97-2153 | 旭岳温泉 | 9:00-17:00 | |
| 東川町高齢者事業団 | ☎82-5006 | 東町1丁目7-14 | 8:00-17:00 | 【休】土日祝 |
| 東川町社会福祉協議会 | ☎82-7505 | 同上 | 8:30-17:15 | 【休】土日祝 |
| 東川町共生サロン ここりん | ☎82-2666 | 東町1丁目7-10 | 9:00-17:00 | 【休】日、食堂は土日休み |
| 道の駅ひがしかわ「道草館」 | ☎68-4777 | 東町1丁目1-15 | 9:00-17:00 | |
| (一社)ひがしかわ観光協会 | ☎82-3761 | 同上 | 8:30-17:15 | 【休】土日祝 |
| 東川町商工会 | ☎82-2750 | 同上 | 8:30-17:15 | 【休】土日祝 |
| HUC 運営事務局 | ☎080-4042-2750 | | 8:30-17:15 | 【休】土日祝 |
| (株)東川振興公社（キトウシ森林公園） | ☎82-2632 | 西5号北44 | 8:30-17:30 | |
| 東川町農業協同組合 | ☎82-2121 | 西町1丁目1-5 | | |

自治振興会とコミュニティセンター

事務局職員の勤務日：月水金（8:30-12:00） ※西部は火水金（8:30-18:00）、木土日（12:00-18:00）

| | | |
|------------------------------|----------|-------------|
| 中央自治振興会（ほっとはあと（ふるさと交流センター）内） | ☎82-5252 | 東町1丁目7-14 |
| 西部自治振興会（西部地区コミュニティセンター） | ☎82-4291 | 西町8丁目5-1 |
| 第一自治振興会（第一地区コミュニティセンター） | ☎82-3411 | 西10号北24 |
| キトウシ自治振興会（第二地区コミュニティセンター） | ☎82-4517 | キトウシ南1丁目1-5 |
| 第三自治振興会（第三地区コミュニティセンター） | ☎82-5000 | 東8号北1丁目5-2 |

WORLD × DESIGN

世界のデザイン No.21

町有化した「織田コレクション」から
デザイン性に優れた世界の作品を紹介します。



柳 宗理 「バタフライツール」

1956年／日本／天童木工

柳宗理は、戦後の日本のモダンデザインを支えた最大の功労者と言われています。1月号で紹介したデザイナー、シャルロット・ペリアンの来日時には案内役として日本各地を一緒に回りました。彼女と行動を共にすることで多くを学び、デザインに生かしたそうです。彼の代表作となったバタフライツールは、蝶が羽を広げたようなフォルムがその名の由来。2枚の合板と2本のボルト、真鍮の支柱のみで構成されています。誕生のきっかけは、紙を折ったり切ったりしているうちに椅子になるのではと思ったこと。当時日本ではまだ成形合板技術が進んでおらず、天童木工はこの椅子を製作することで成形合板技術を生かした家具づくりのパイオニアとしての地位を築くことになりました。



本誌の用紙には再生紙(60%)を使用しています。

東川町
ホームページ

<https://town.higashikawa.hokkaido.jp>



東川アプリ
ダウンロード



▲iOS版



▲Android版